



やまもとあき  
山本俊明議員

### 平成28年度予算についてたずねる

**議員** 笠岡市が今まで独自に進めてきた定住促進等の各種施策と笠岡市まち、ひと、しごと創生総合戦略に掲げた施策をどのようにリンクさせ、より確かな成果を上げるのか。

**市長** 人口ビジョンで定めた目標達成に向けて総合戦略に掲げた施策は笠岡市の強みを生かす。若者や女性が活躍できる社会をつくる等を基本姿勢とし、定住促進や産業振興などを創造的に発展させさらに充実したものとしている。

子育て支援や教育などの施策もさらに充実したものとしている。

市民の英知と意思を受け、人口減少に立ち向かい、笠岡創生の志のもと、安心・希望・繁栄、そして市民総しあわせ社会実現に向けて編成している。



平成28年度予算編成は厳しいものであったが、財政健全化の取り組みの成果で、市民の幸せ、幸福度を上げるため、新規事業を積極的に立ち上げ、従来からの事業もより充実したものとして予算計上する事が出来た。

### 経費削減 電力小売り自由化による新電力の購入を

**議員** 中国地方で中国電力以外の電力業者新電力から電気を買う自治体が増えているが、笠岡市も新電力から市の施設の電力を購入することを考えているか。

**市長** 笠岡市施設に新電力を導入する事は可能であると考えている。平成28年度中に電気調達の入札を行いたいと考えている。



もりおかさとこ  
森岡聡子議員

### 在宅医療・介護の連携強化を求める

**議員** 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進における現状と課題は。

**市長** 退院支援、日常の療養支援急変時の対応、みどり等さまざまな局面で連携強化が求められている。また、訪問看護ステーションの不足が予測されている。

**議員** 市民病院の役割はどのように考えるか。

**病院管理局長** 地域医療を求められる病院としての中心的な役割。

**議員** 在宅医療と介護の連携の役割を担う基幹の設置は。

**病院管理局長** 新しく建て替えの中で検討していく。

### 女性が活躍できる環境整備を

**議員** 婦人防火クラブの在り方についてたずねる。

**市長** 女性リーダー育成のため、5名のクラブ員が防災士の資格を取得した。資格を生かしより効果的な活動に取り組んでいただきたい。

**議員** 学童保育の運営等についてたずねる。

**市長** 利用児童数20人未満、ひとり親家庭等、市民税非課税世帯の負担金補助に取り組む。

